

放送 地域発ドラマ一覽

制作：仙台局	仙台放送局が制作した初の被災地のドラマ。東北の俳優陣が集結して作り上げた、人情味あふれる三陸の元漁師・武雄とその家族の愛の物語。武雄は仲間から“かつお”と呼ばれていた。泳いでいないと息ができないカツオのように常に全力疾走で前向きに生きてきたからだ。笑顔の陰で武雄は厳しい現実を抱えていた。妻は震災で行方不明に。息子と娘を残しては死ねないと、漁を諦め慣れない建設現場で働いていた。しかし、謎の女性・菜里が現れてから一家に異変が起き始める…。／作：さわだみきお／音楽：菅野由弘／出演：大友康平、芦名星、梅沢富美男、遠藤章造、サンドウィッチマン、嶺岸佑樹、古田うた、鈴木京香ほか
特集ドラマ 「かつお」	G 12.18/19:30~20:43 3. 9/ 1:30~ 2:43
制作：長野局	長野放送局、初制作のドラマ。信州の星空を舞台に、「誰もが感じられる小さな幸せ」を描いた。長野県木曾町で平凡な毎日を送っていた主婦・秀子のもとに、天文台で「まかない」の仕事をしてほしいという話が舞い込む。そこで出会ったのは、夜ごと観測を行う若きイケメン科学者や、望遠鏡のメンテナンスを行う、いつも一緒に3人組などちょっと変わった面々。初めての観測所の仕事に戸惑いながらも、研究者たちとの、奇妙でそこはかとなく面白い交流の中で、平凡だったはずの秀子の生活に少しずつ変化が…。／作：岡田恵和／音楽：渡辺俊幸／出演：和久井映見、大東駿介、田中要次、相島一之ほか
長野発地域ドラマ 「木曾オリオン」	BSP 1.22/22:00~22:58 3. 8/11:00~11:58
制作：千葉局	2012年に放送した紀行番組をきっかけに千葉放送局が制作したドラマ。菜の花に包まれた千葉県のローカル鉄道を舞台にした心温まる「大人のメルヘン」である。恋も仕事も順調な国際線のキャビン・アテンダント、本多かおり。そんな彼女に襲いかかるリストラ、失恋などの不幸の数々。失意の中、帰省したかおりが出会ったのは、少女時代に乘った懐かしい黄色の列車だった。かおりは、貯金をはたいて、訓練費700万円を捻出し、鉄道運転士を目指す一大決心をする。かおりの新たな夢の行方は？ ロケエリアを中心に地元応援団、自治体、公共交通機関の協力を得て草の根キャンペーンを展開し、テレビ波を持たない局として多角的なドラマPRを試みた。／作：真柴あずき／音楽：伊藤芳輝／出演：吹石一恵、石黒賢、浅田美代子、梅宮辰夫ほか
千葉発地域ドラマ 「菜の花ラインに乗りかえて」	BSP 10. 9/22:00~22:59 3.22/11:00~11:59 G (関東甲信越ブロック 73分版) 1.31/19:30~20:43 2. 1/10:05~11:18
制作：福井局、名古屋局	日本一の恐竜化石の発掘地、福井県勝山市を舞台に、「ウソつき」と呼ばれた1人の女性が、かつての同級生や恐竜好きの子どもたちとの触れ合いを通して、自分の人生を見つめ直す、ひと夏の物語。地元高校生による題字の作成や地域に伝わる“はやし込み行列”の撮影など地域の人々の協力で制作した。／作：いずみ吉紘／音楽：高木正勝／出演：マイコ、高橋光臣、日野陽仁、加部亜門、相島一之、藤村志保、長塚京三ほか
福井発地域ドラマ 「恐竜せんせい」	BSP 9. 4/22:00~22:59 G 2.22/15:05~16:04 〔NHK福井 開局80周年記念ドラマ 恐竜せんせい 特別編〕 G (中部ブロック) 12.20/19:30~20:43
制作：岐阜局、名古屋局	岐阜に残る長良川沿いの美しい町を舞台に、お座敷文化の奥深さと悲しみを背負いながらも笑顔で生きる人々を描いた。かつて芸舞妓とともにお座敷には欠かせない存在であった男芸者「髷間」。父を知らずに育った次郎は、病気の母から、髷間・梅次を捜せと言われる。梅次を捜す中でさまざまな人に出会い、次郎は自分の人生と向き合うようになっていく。／作：今井雅子／音楽：冬野ユミ／出演：桐谷健太、蓮佛美沙子、野村又三郎、柴川菜月、日野陽仁、林隆三、岩本多代、伊藤蘭ほか
岐阜発地域ドラマ 「父の花、咲く春」	BSP 4. 3/22:00~22:59 8.16/ 0:00~ 0:59 G 2.23/15:05~16:04 〔父の花、咲く春 特別編〕 G (中部ブロック) 1.31/19:30~20:43

<p>制作：大津局</p> <p>滋賀発地域ドラマ 『田上トバース！』</p> <p>BSP 12.11/22:00~22:59 G (滋賀県域) 3.21/19:30~20:43</p>	<p>ドラマのコンセプトは「何度でも輝く」。びわ湖に面した“おうみ”を舞台に、失意の中で東京から故郷に戻った父と娘の葛藤と、地域の人々との触れ合いを経て再生していく姿を、豊かな自然・文化の中で描いた。滋賀県豊郷町では毎年「軽音楽甲子園」が開催される。この「軽音楽甲子園」で人生の巻き返しを図ろうと、CATV局で奮闘する父。一度は音楽から離れながらも、触れ合いを通じて、歌うことを決意する女子高生の娘。ラストは仲間と高らかに歌う、「輝く」姿で幕を閉じる。夕方のニュース番組で、ドラマの制作風景を10月から毎週伝え、そのコンテンツを地域のCATV局に提供した。おうみの人々700人にエキストラとして参加してもらうことで、地域との新たな絆を紡ぐことができた。／作：G2／音楽：ミト（クラムボン）／出演：小木茂光、小島藤子、中嶋朋子、ミッキー・カーチス、千原せいじ ほか</p>
<p>制作：広島局</p> <p>ドキュメンタリードラマ 『基町アパート』</p> <p>G 8.24/23:00~ 0:13</p>	<p>戦後、原爆で焼け出された人々のために建てられた広島市営の基町アパートには、現在も多くの人々が暮らす。戦争のことも広島のことほとんど知らずに東京から基町アパートにやってきた小学5年生・龍太が、中国残留孤児の祖父や被爆体験など戦争でつらい体験をした人々との出会いを通じて成長していく物語に、実際にアパートに暮らす人々の証言を織り交ぜながら、戦後をたくましく生き抜いてきた人々の実像に迫る。／作：江良至／音楽：世武裕子／出演：加部亜門、石橋、日色ともゑ、中村梅雀、石橋蓮司、田中美里ほか</p>
<p>制作：鳥取局</p> <p>鳥取発地域ドラマ 『ちょっとは、ダラズに。』</p> <p>BSP 1.29/22:00~22:59</p>	<p>シングルマザーの真帆は、東京で働く看護師。仕事と育児の両立に悩んでいる。ある日、鳥取県米子市の大学病院が、働くお母さんへの手厚い支援を行っていること知り、わらにもすがる思いで米子にやって来る。だが、そこは真帆とは正反対の、人生を楽しむことが第一という「ダラズもん」（何事にも前向きに挑戦する人、自由かつ開放的な人）ばかりの町だった…。生真面目に生きてきた主人公が、「ダラズもん」たちとの触れ合いを通して新たな生き方を模索する姿を、下町情緒豊かなたたずまいを残す米子の風景と共に描いた。3週間に及ぶロケには地元エキストラ約250人が出演、ロケ地や名所を巡るウォークラリーには約200人が参加した。／作：安田真奈／音楽：やまだ豊／出演：黒川智花、小林星蘭、竜雷太、森昌子、古谷一行ほか</p>
<p>制作：高知局</p> <p>高知発地域ドラマ 『ダルマさんが笑った。』</p> <p>BSP 3.19/22:00~22:59</p>	<p>年末年始の4日間、独身女性・美奈が、港町の元気な「はちきん」母ちゃんの家へ居候する。目的は、1年のうち10日ほどしか出ないという「幸福のダルマ夕日」を見ること。2人は、けんかしたり、泣いたり、笑い合ったりしながら、やがて心を通わせるようになる。そして、美奈は「ダルマ夕日」を見ながら、人生の大切な決断をする。高知県西部を舞台にしたヒューマンコメディドラマ。作：吉澤智子／音楽：YOUR SONG IS GOOD／出演：安藤サクラ、高橋努、倍賞美津子ほか</p>
<p>制作：徳島局</p> <p>徳島発地域ドラマ 『狸（たぬき）な家族』</p> <p>BSP 6.26/22:00~22:59 G (四国ブロック) 10. 4/19:30~20:43 G『NHKとっておきサンデー 増刊号年末SP』 枠内 12.23/10:05~11:54</p>	<p>徳島放送局が、開局80周年を記念して制作したドラマ。舞台となった徳島県三好市山城町に伝わる“タヌキ伝説”をモチーフに、俳優になるため一度は家族を捨てた男と、残された家族たちが、壊れかけた家族の絆を再生しようとする姿をユーモラスに温かく描いた。キャッチフレーズは「化かし、化かされ、家族になる」。作：鈴木聡／音楽：住友紀人／出演：渡辺いっけい、坂井真紀、荒川良々、清水くるみ、富士真奈美ほか</p>

<p>制作：福岡局</p> <p>福岡発地域ドラマ</p> <p>『苦くて、甘い～希望の茶』</p> <p>G（九州・沖縄ブロック） 10.25/19:32～20:31</p> <p>BSP 3.10/22:00～22:59</p>	<p>2012年九州を襲った激甚災害「九州北部豪雨」。福岡発地域ドラマ11作目は、その被災地・八女市星野村を舞台に、復興に向けて歩み始めた地域の実話を基に制作。主人公は、東京から転勤で福岡にやってきた1人の青年。豪雨のことで全く知らないまま、災害ボランティアに参加した彼は、元日本一のお茶農家と出会う。妻に先立たれた後、豪雨被害を受けたことでお茶に対する情熱を失ってしまった農家に、自分の姿を重ね合わせた青年は、地域の人たちを巻き込みながら復興へと力強く歩み始める。ドラマは実際の被害から1年後の、生々しい傷跡が残る現場で撮影を行った。また番組の後半では、撮影現場の裏舞台に密着。ドラマのモデルとなった登場人物の実際の姿をドキュメントで描いた。／作：渡辺千穂／音楽：河野伸／出演：小池徹平、蟹江敬三、武田鉄矢、石橋杏奈、丘みつ子ほか</p>
<p>制作：長崎局</p> <p>長崎発地域ドラマ</p> <p>『私の父はチャンボンマン』</p> <p>BSP 12.18/22:00～22:59</p>	<p>長崎県雲仙市小浜温泉。主人公はふるさとを元気にしたいと意気込む市役所職員。名物「小浜ちゃんぼん」を全国に知らしめ、かつて観光客でにぎわった温泉街の風景を取り戻すため、自らご当地ヒーロー「チャンボンマン」となって活躍。ところが、一人娘は父を理解できず、父娘の距離は遠のいていくばかり…。町おこしに奮闘する1人の市職員と周囲の人間模様を、実話を基にユーモラスに描いた。／作：清水有生／音楽：大島ミチル／出演：山口智充、荒川ちか、山中聡、金子昇、田中美里、石橋蓮司ほか</p>
<p>制作：大分局</p> <p>大分発地域ドラマ</p> <p>『そんじょそこら商店街』</p> <p>BSP 3.12/22:00～22:59</p>	<p>大分県国東半島にある豊後高田市。今は人通りが消え、“犬と猫しか通らない”とまで言われるようになった商店街。どうすればにぎわいを取り戻すことができるのか？そこで、地元の人たちが考えたのが「昭和の町」計画。自分たちが必死に生きた昭和の町を再現することで、年間40万人の観光客が訪れる、全国から注目される商店街に生まれ変わらせることができた。「そんじょそこらの商店街」をよみがえらせようと真剣に取り組んだ人たちの情熱が生んだ、「昭和の町」の奇跡を描いた。／作：羽原大介／音楽：吉森信／出演：山本耕史、鈴木杏、奥田瑛二、古手川祐子ほか</p>